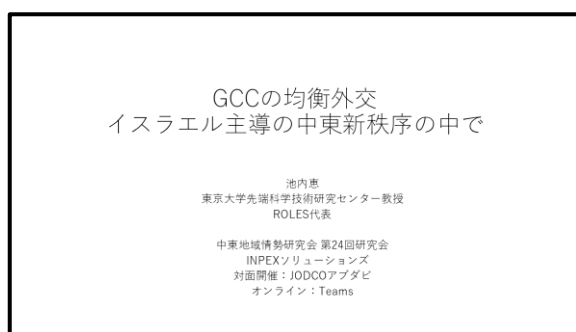


中東地域情勢研究会 第24回研究会 を行いました

2026 年 1 月 7 日

INPEX ソリューションズ(SLT)と東京大学先端科学技術研究センター(RCAST)、池内恵教授の研究室による中東地域情勢研究会では、昨年 12 月 17 日に第 24 回研究会を行いました。今回の研究会は、アラブ首長国連邦アブダビの JODCO 事務所 Board Room で、対面とオンラインとのハイブリッドで開催し、「GCC の均衡外交 ―イスラエル主導の中東新秩序の中で―」のテーマで議論をしました。



ガザ紛争勃発以降の 2 年間で、中東各地で影響力を強めていたイランの支援する「抵抗の枢軸」勢力は、イスラエルの軍事攻撃によりその力は弱体化したと言われ、イスラエルの軍事的優位がクローズアップされ、これら一連の状況から、中東地域秩序の再編成が言われています。今回の研究会では、進む中東新秩序の形成と、それに対して湾岸諸国は

どのように対応しようとしているのかにつき、域内外諸国との関係にも言及していただきながら、池内教授の報告を受けて、研究会参加者で検討・議論を行いました。



(株)INPEX ソリューションズでは、中東地域情勢研究会を通じて、今後も中東・ユーラシア地域の情勢を解説・発信していきます。

以上